



## まちひと百景

### ちびっこ消防士 出動!

北留萌消防組合消防署古丹別支署にて、認定古丹別こども園（佐藤映里香園長）の園児9名が幼年消防クラブ消防士体験を行った。

消防服とヘルメットを着用した園児たちは、消防署員に支えてもらいながら、一生懸命、数メートル離れた的にめがけて放水の体験をしていた。

貴重な体験に興奮冷めやらぬ様子の園児たちの姿は、とても微笑ましいものだった。

また、当日は町のマスコットキャラクター「くまだとまお」も応援に駆け付け、園児たちと触れ合っていた。

- シリーズ苫前商業高等学校ほか…2
- 入園式・入学式…3
- 苫前町財政事情説明書…4～5
- 健康ばんざい…6
- 地域包括ケアだより…7
- 後期高齢者医療ガイド…8
- 国民年金ほか…9
- とままえ社協だより…10～11
- 学びの広場…12
- 住まいる情報…13～15
- 議会だよりNo.127…16～23
- 入学ギャラリー…24

苫前町  
議会だより  
合併号

### まちの人口

人口/2,874人(男/1,395人:女/1,479人)  
世帯数/1,489世帯 (4月30日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

「苫前商業は、必ずやバージョンアップします！」

北海道苫前商業高等学校長 佐藤 恵一



さきの3月、見事に難関を突破して国公立大学（北見工大）に合格した生徒をはじめ、道内私立大学・職業能力開発校に進んだ進学者5名、道内企業に進んだ就職者2名の生徒、それぞれの自己実現を図った7名を送り出し、この4月には、苫前町の支援を受け、教員の取り組みが浸透し、全国募集の結果、新1年生23名が新たな仲間として加わりました。

未だ収束の兆しの見えない新型コロナウイルス感染対策を講じ続けることに変わりはないようですが、「可能な限り、生徒と地域とのつながりを大切に、できることはやろう！」をポジティブ・スローガンとし、全ての教職員と協働して取り組んでまいります。

特に、校内体制として、生徒と地域とのつながりのある地域連携委員会の有効活用、さらには生徒全員の所属による「商業部」を地域の各種イベントに積極的に参加することでより一層のバージョンアップのスピードを上げたいと考えています。

無念の極み、今年度も桜まつりが中止とのこと、今後、地元小・中学校のイベントへの高校生ボランティアの参加や凧あげ大会での児童・生徒や地域の方々との触れ合いをきっかけとして、本校の教育活動をより理解していただけるよう取り組んでまいります。

さらには、地元青年団との未来ビジョン・ミーティングの確実な継続や、令和4年度から順次開設する「とままえ基礎」や「オロロンデザイン・II」、「トータルビジネス」などの学校設定科目を充実・発展させ、地元・苫前町の農業・漁業・酪農等をビジネスの視点から学び、今の地元・苫前を理解・把握したうえで苫前町の未来をデザインし、地域に貢献できる人材の育成を目指す教育内容を展開してまいります。勿論、資格取得への取り組みはもとより、ホームページにおいて学校の様子を公開いたしますので是非ともご覧ください。

交通安全青空教室～古丹別小学校～



4月14日（木）古丹別小学校（山口清敏校長）で青空交通安全教室が行われた。自転車の乗り方について学んだ後、3年生以上による自転車乗車実習が開始された。青空の下、自転車の安全な乗り方や横断歩道の渡り方など羽幌警察署員や教師たちが見守る中、実習を通して、交通安全に対する意識を高めていた。

同時刻、1・2年生は、渡部工業株式会社協力のもと、トラックからの見え方体験や内輪差体験、信号機の見方などについて全員が真剣になつて実習に臨んだ。

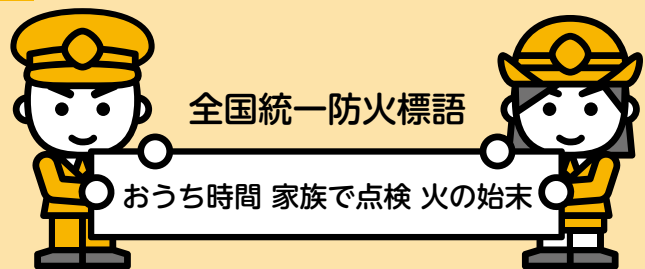
春の火災予防運動

ファイヤー通信

～車両啓発パレードを実施～

令和4年4月20日（水）春の火災予防運動の初日に苫前・古丹別両地区にて車両啓発パレードが行われた。火災予防を啓発する放送を流しながら消防車両及び苫前町危険物安全協会会員車両と共に両市街地を巡回し住民に火災予防を呼びかけた。

古丹別地区では各民間防火団体との徒歩パレードを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、昨年引き続き中止となった。



全国统一防火標語

おうち時間 家族で点検 火の始末



古丹別地区

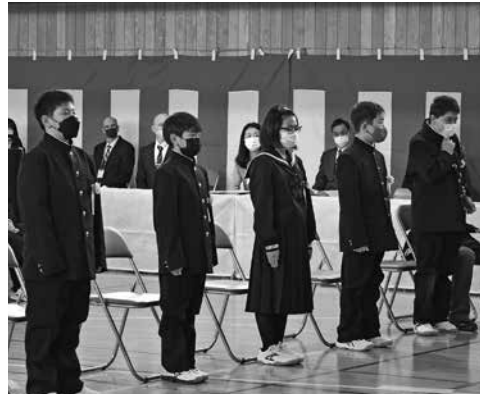


苫前地区

火事・救急は119番！

北海道消防組合消防署

苫前支署 ☎ 64-2321  
古丹別支署 ☎ 65-4119



### 新入生が安全に通学・通園できるように

～各事業所・団体より贈呈～

町内のこども園・小学校に入学する園児・児童が安全に通園・通学できるようにと、事業所や団体から多くの寄贈がありました。

事業所・団体名	寄贈品	事業所・団体名	寄贈品
苫前町日本赤十字奉仕団	巾着セット	沿岸バス(株)	手提げ袋
苫前町商工会女性部	黄色い鈴キーホルダー	日本マクドナルド(株)	防犯笛
苫前婦人会	かえるマスコット	(株)みずほファイナンシャルグループ	黄色い交通安全
苫前町観光協会	とまお文具セット	損害保険ジャパン(株)・明治安田生命	ワッペン
(有)藤観光バス	文房具セット	保険相互会社・第一生命保険(株)	

# 令和4年度 苫前町の予算

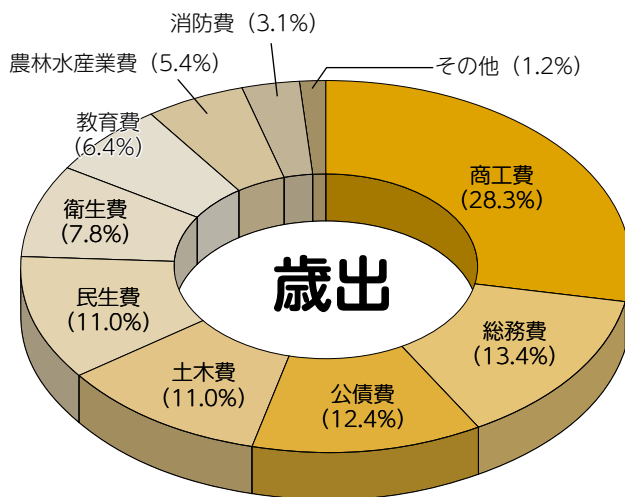
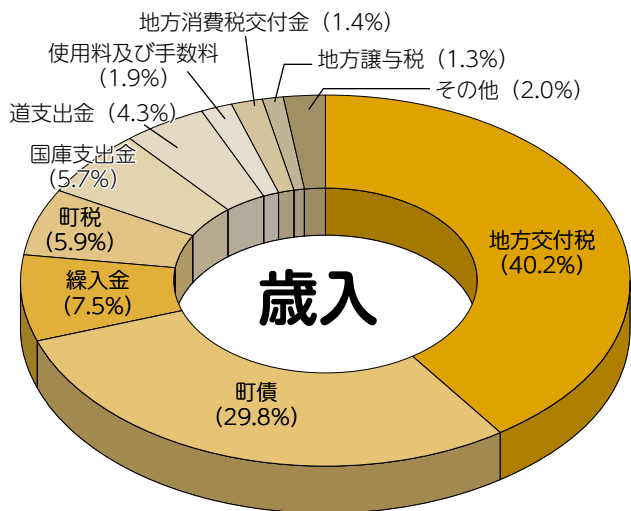
総 額	67億5,869万1千円 (13.84%)
一般会計	53億4,344万9千円 ( 25.98%)
特別会計	14億1,524万2千円 (△16.52%)

※( )内は対前年度予算伸率

## 一般会計

令和4年度における一般会計予算額は、前年度予算額と比較して11億201万円の増となっています。歳入については、依然として地方交付税に大きく依存しており、国の施策により本町の財政状況が影響を受けることが今後も懸念されます。また、近年の大型事業の実施に伴い、地方債現在高は依然として高い水準が継続していくものと見込まれ、町債が昨年度より大きく増加しています。

歳出については、新日本海地域交流センターの大規模改修工事により、商工費が大幅に増となっております。さらには、コロナ禍の影響による歳出全体の増額も見込まれることから、これまで以上に特定財源及び自主財源の確保に努めるとともに、各事業の必要性や費用対効果、規模などを再点検し、財源に見合うよう経費全体で徹底した節減を図り、「いつまでも暮らしていける苫前」の実現のため効率的で効果的な行財政運営に努めていくところであります。



区 分	金 額
地方交付税	21億5,000万円
町債(借入金)	15億9,250万円
繰入金	4億271万円
町税	3億1,433万円
国庫支出金	3億246万円
道支出金	2億2,962万円
使用料及び手数料	1億167万円
地方消費税交付金	7,600万円
地方譲与税	7,016万円
その他	1億400万円
計	53億4,345万円

区 分	金 額
商工費	15億1,014万円
総務費	7億1,407万円
公債費	6億6,310万円
土木費	5億8,899万円
民生費	5億8,729万円
衛生費	4億1,662万円
教育費	3億4,057万円
農林水産業費	2億9,128万円
消防費	1億6,812万円
その他	6,327万円
計	53億4,345万円

## 特別会計

区 分	令和4年度予算額	前年度伸率
国民健康保険特別会計	4億 4,613万円	0.35%
介護保険特別会計	4億 5,337万円	0.95%
後期高齢者医療特別会計	6,969万円	12.48%
簡易水道事業特別会計	1億 3,168万円	△ 69.02%
下水道事業特別会計	2億 345万円	△ 2.82%
風力発電事業特別会計	1億 1,093万円	5.32%

## 令和4年度 主要事業概要

- ◆新日本海地域交流センター大規模改修事業 ..... 11億4,658万5,000円
- ◆新日本海地域交流センター物販棟増築工事 ..... 1億5,529万2,000円
- ◆生きがいデイサービスセンター送迎バス車両購入費 ..... 1,226万0,000円
- ◆にこにこタクシー運行事業 ..... 1,931万8,000円
- ◆苫前町地域医療確保事業補助金 ..... 900万0,000円
- ◆新型コロナワクチン接種事業費 ..... 214万9,000円
- ◆認知症カフェ開設費用助成金 ..... 178万5,000円
- ◆苫前町いやしふれあい助成事業補助金 ..... 137万5,000円  
町内居住の満70歳以上の方等が指定管理施設を10月～3月の間に利用する際、年1回利用料(1泊2日：5,000円を上限)を助成
- ◆苫前町花とみどりのまちづくり活動支援補助金 ..... 100万0,000円  
町民の自主的な緑化活動を支援するため、1件あたり200千円を上限として補助
- ◆暖房用燃料購入費等助成事業 ..... 426万9,000円  
町民税非課税世帯に対し、令和4年12月1日現在における灯油売買単価に1世帯あたり100%を乗じて得られる額の助成
- ◆結婚祝金事業交付金 ..... 160万0,000円  
婚姻届を提出し、6ヶ月以内に本町の住民登録された者を対象に、2年以上本町に居住することを確約した夫婦に結婚祝金(1件：200千円)を交付
- ◆出産祝金事業 ..... 580万0,000円
- ◆ごみ収集及び手数料収納業務委託 ..... 4,078万6,000円
- ◆苫前町プレミアム地域振興券発行事業補助金 ..... 1,652万0,000円
- ◆上平バスターミナル改修工事 ..... 759万0,000円
- ◆ななかまどの館改修工事 ..... 800万0,000円
- ◆地元特産品等販路拡大事業 ..... 1,677万1,000円
- ◆苫前漁港ICT水質監視事業補助金 ..... 150万0,000円
- ◆とままえ産米消費拡大事業業務委託料 ..... 520万0,000円
- ◆苫前小学校空調設備設置工事 ..... 555万5,000円
- ◆苫前商業高等学校後援会補助金 ..... 706万9,000円
- ◆苫前町住環境整備事業補助金 ..... 900万0,000円  
新築工事(上限:200万円)、住宅改修工事(一律20万円)、廃屋撤去工事(工事費の20%)への助成
- ◆旭長島線歩道整備工事 ..... 7,000万0,000円
- ◆橋りょう長寿命化事業 ..... 5,186万5,000円
- ◆町営住宅改善事業 ..... 676万4,000円  
北斗団地2棟4戸、川添団地3棟16戸
- ◆苫前下水浄化センター改築更新工事 ..... 900万0,000円
- ◆風力発電事業会計繰出金(一般会計への繰出金) ..... 748万1,000円  
町民還元事業分財源(一般ごみ袋購入料金減額分・一般ごみ直接搬入処理手数料助成金)

## 用語解説

### ●地方交付税

国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税におおのの一定割合を乗じて得た総額を全国の市町村が等しく合理的、かつ妥当な水準で行政事務が遂行できるよう国が配分する交付金をいいます。

### ●一般会計・特別会計

皆さんの税金や国・道からの補助金、交付金、手数料及び借入金である町債などが歳入。これらの収入を使って皆さんの生活や福祉に関する仕事をするための経費が歳出であります。町にどれだけのお金が入り、どのように使うのかを示した基本的な会計を一般会計といいます。

また、国民健康保険税や水道料金などの収入でその費用をまかない、特定の事業を行うものを、特別会計として別に会計することができます。

本町では、国民健康保険や簡易水道事業など6つの特別会計があります。

苫前町食生活改善協議会とは？

苫前町食生活改善協議会（以下苫前町食改）は昭和63年に当時の婦人会を中心に誕生し、令和4年度で設立34周年を迎える、留萌管内で最も歴史のある食生活改善協議会（以下食改）です。

食改はヘルスマイト養成講座を終了者で構成されており、食を通じた地域の健康づくりを推進するボランティア団体です。現在、苫前町食改は会員数9名と少人数ではありますが、料理教室を中心に活動を行っています。また、留萌管内には当会を含めて3つの食改があり、年に1回交流研修会を行っています。管内の推進員が集まり、活動に関する意見交換や推進員同士の交流を深め、楽しく知識や技術の向上を図っています。

苫前町食生活改善協議会の活動

苫前町食改では主に3つの料理教室と町主催事業での調理、推進員の交流学習会を行っています。新型コロナウイルス感染症状況によって開催方法の変更や中止の可能性もありますが、現時点での今年度事業予定を紹介します。

10月

留萌ブロック交流研修会

10月16日

骨と筋肉のための料理教室（会員のみ）

10月29日・30日

おやこ・TDK料理教室

12月2日

男性料理教室

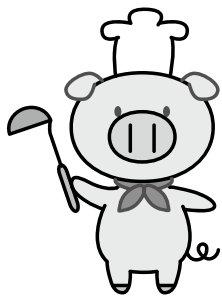
1月26日

新年交流会（会員のみ）

3月7日

春の交流学習会（会員のみ）

町民の皆さんにぜひ参加していただきたい料理教室について、令和3年度の内容も併せて紹介します。



骨と筋肉のための料理教室

社会教育課主催の筋トレ講座と苫前町食改共催の事業です。この事業はカルシウム摂取の大切さを伝え、その摂取を促すことを目的としています。

令和3年度は骨と骨に大切な栄養素についてカルシウム摂取チェック表を用いながらお話をし、カルシウムやビタミンDをたくさん摂れるレシピの紹介と一口試食を行いました。

参加した方からは「カルシウムをたくさん摂っているつもりだったけれど必要量よりも少ないことがわかってびっくりした」「紹介してもらった料理を家でも作ってみようと思った」などの感想がありました。



おやこ・TDK料理教室

社会教育課主催のカンガールスクール、TDKとの共催で行っている事業です。この事業は子どもたちが中心となって包丁や火を使った調理を行い、食への興味・関心を高めることを目的に行っています。

令和3年度は変わりいなりと甘酒プリンの調理、遊び・食事についてのミニ講話を行い、調理したものはお持ち帰りとなりました。また、地産地消の推進のため、甘酒プリンには「とままえ風あまざけ」を使用しました。

参加した方からは「家ではゆっくり調理の時間を取れないから親子ともに楽しい時間を過ごせた」「食事の大切さを改めて学んだ」などの感想がありました。



男性料理教室

この事業は、男性の食事における自立支援と生活習慣病予防を目的としています。

令和3年度は全て苫前町内で手に入る食材で参加者1人につき2人前の調理と嗜好飲料に関するミニ講話を行い、調理したものはお持ち帰りとなりました。

参加した方からは「食改さんに丁寧に教えてもらいながら楽しく調理することができた」「家で妻と調理したものをおいしくいただきました」などの声が寄せられました。



今年度の実施内容など詳細につきましては、広報や回覧などでお知らせします。

お問合せ

苫前町食生活改善協議会事務局  
TEL: 0164-6422215  
(苫前町役場保健福祉課内)

# ★困ったら…地域包括支援センターを活用しましょう

苫前町地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、さまざまな面から生活を支えるための総合相談窓口です。

介護を考え始めた時、具体的にどうしたらよいかわからない方も多いと思います。

そこで、地域包括支援センターを活用することができれば、早い段階で介護予防に着手でき、介護そのものを遠ざけることができます。

また、自分がやるべきことの道筋が見え、介護が始まった時にも慌てることなく対応ができ、心の負担も軽くできます。

専門知識を持った職員が介護サービスや介護予防サービスなどの相談に応じておりますので、どうぞお気軽にご利用ください。



- 自立した生活ができるよう支援します  
要支援1又は2に認定された人や、支援や介護が必要となるおそれが高い人が自立した生活をおくることができるよう、サービス利用や教室参加などを含めた生活全体の調整などを行います。
- さまざまな相談に対応します  
介護（介護サービスの利用方法、介護のやり方、介助方法、介護保険による住宅改修など）、福祉や医療などさまざまな相談に専門職員が対応し、必要なサービスや関係機関につなぎます。
- 高齢者の権利を守ります  
高齢者虐待への対応や成年後見制度の活用支援などを行います。
- 地域で支える仕組みをつくります  
より暮らしやすい地域にするために、関係機関とのネットワークづくりやケアマネジャーの支援を行います。

## ◆事業のお知らせ◆

- 6月9日（木）の「寿いきいき教室」は、NPO法人地域リハ実践プロジェクトりらいふの言語聴覚士である北風祐子氏をお招きし、講話をいただく予定です。
- 6月22日（水）苫前町公民館において「ふれあい倶楽部」が開催されます。今回は「フラワーアレンジメント」と「ラダーゲッター」を行う予定です。

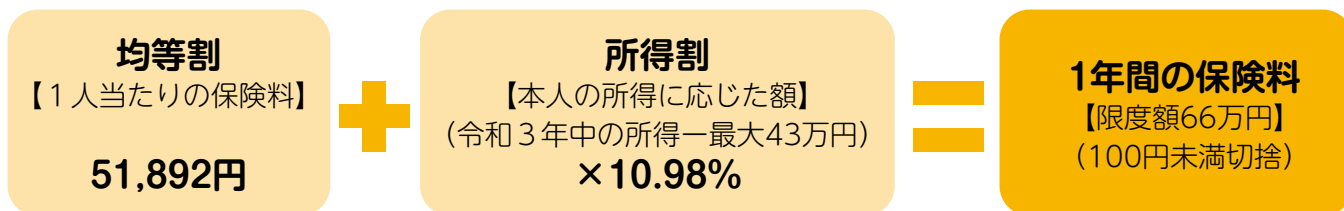
お問い合わせ | 苫前町地域包括支援センター ☎ 64-2215

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

～令和4年度の保険料と保険証（被保険者証）の更新回数について～

令和4年度の保険料につきましては、7月に個別にお知らせします。

## 《保険料の計算方法》



- 1年間の保険料の限度額（上限額）は、66万円になります。
- 年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。  
 ※「所得」とは、前年の「収入」から必要経費（公的年金等控除や給与所得控除額などを引いたものです。  
 ※前年の所得金額により、43万円の控除額が異なる場合があります。

## 《保険料の軽減（均等割の軽減）》

- 軽減は被保険者と世帯主の所得の合計で判定します。
- 被保険者ではない世帯主の所得も判定の対象となります。
- 昭和32年1月1日以前に生まれた方の公的年金等に係る所得については、さらに15万円を引いた額で判定します。

対象者の所得条件 (世帯主及び世帯の被保険者全員の軽減判定の所得額)	均等割の軽減割合
	令和4年度
43万円+10万円×(給与所得者等の数-1)	7割
43万円+(28万5千円×世帯の被保険者数)+10万円×(給与所得者等の数-1)	5割
43万円+(52万円×世帯の被保険者数)+10万円×(給与所得者等の数-1)	2割

- ※「給与所得者等」とは、以下のいずれかに該当する方となります。
- ・給与等の収入金額が55万円を超える方
  - ・公的年金の収入金額が60万円（65歳未満）、125万円（65歳以上）を超える方

## ■ 保険証（被保険者証）の更新回数について

現在、ご使用の黄緑色の保険証の有効期限が令和4年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。

なお、窓口負担割合の見直しに伴い、今年は新しい保険証を7月下旬と9月中の2回交付します。お手元に届きましたら新しい保険証をご使用ください。



# 「令和4年4月から年金制度が改正されました」

年金制度改正法（令和2年法律第40号）等の施行により、令和4年4月から次のとおり年金制度の一部が改正されました。

「令和4年4月から年金制度が改正されました」  
マイプランをしっかりと  
国民年金



## 1. 繰下げ受給の上限年齢引上げ

老齢年金を繰下げする場合の年齢の上限が70歳から75歳に引き上げられました。また、65歳に達した日後に受給権を取得した場合も、繰下げの上限が5年から10年に引き上げられました。令和4年3月31日時点で、70歳に達していない方（昭和27年4月2日以降生まれの方）または受給権を取得した日から5年経過していない方が対象となります。

## 2. 繰上げ受給の減額率の見直し

繰上げ受給をした場合の年金の減額率が、1月あたり0.5%から0.4%に変更されました。令和4年3月31日時点で、60歳に達していない方（昭和37年4月2日以降生まれの方）が対象となります。

## 3. 在職老齢年金制度の見直し

60歳以上65歳未満の方の在職老齢年金は、年金の基本月額と総報酬月額相当額の合計額が28万円を超えると年金の全部または一部が支給停止されてきましたが、支給停止の基準が見直され、令和4年4月以降は、65歳以上の在職老齢年金と同じ基準（28万円から47万円）に緩和されました。

詳細は、留萌年金事務所へお問合せください。

## 4. 加給年金の支給停止規定の見直し

加給年金の加算対象となる配偶者が、被保険者期間が20年（中高齢者等の特例に該当する方を含む）以上ある老齢、退職を支給事由とする年金の受給権を有する場合、その支給の有無にかかわらず加給年金が支給停止となります。

ただし、令和4年3月に加給年金の支給がある方については経過措置がありますので、詳細は留萌年金事務所へお問合せください。

## 5. 在職定時改定の導入

在職中の65歳以上70歳未満の方の老齢厚生年金は、厚生年金資格喪失時（退職時・70歳到達時）にのみ年金額の改定が行われていましたが、令和4年4月から毎年1回定時に年金額を改定する制度が導入されました。基準日（毎年9月1日）に厚生年金保険の被保険者である65歳以上70歳未満の老齢厚生年金受給者の年金額は、翌月10月分から改定されます。

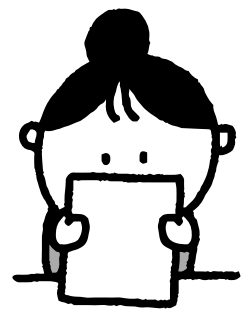
詳細は、留萌年金事務所へお問い合わせください。

## 6. 国民年金手帳から基礎年金番号通知書への切替え

国民年金手帳の廃止に伴い、令和4年4月1日以降、国民年金制度または被用者年金制度に初めて加入する方には「基礎年金番号通知書」が発行されることになりました。

既に年金手帳をお持ちの方には「基礎年金番号通知書」は発行されません。令和4年4月1日以降も、年金手帳は基礎年金番号が確認できる書類としてご利用できますので、引き続き大切に保管してください。

なお、年金手帳を紛失した場合は、年金手帳に代わり「基礎年金番号通知書」が再交付されます。



お問い合わせ

苫前町住民生活課  
【電話】0164-64-2213

留萌年金事務所  
【電話】0164-43-7211



とままえ社協だより



この広報は、赤い羽根共同募金の助成により発行されています。

# ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭37番地の1 苫前地区コミュニティセンター内

TEL 0164-64-2387 FAX 0164-64-9090 ホームページ <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

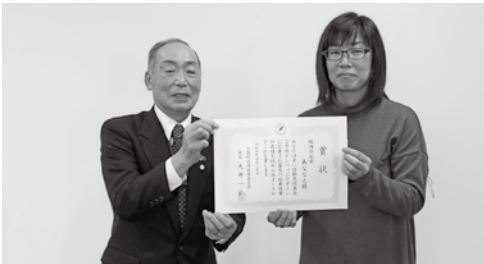
## ■ご当地ピンバッジデザインの審査結果について

より多くの住民の皆様へ赤い羽根共同募金運動の理解と参加が得られるよう、苫前町共同募金委員会では、平成26年度からご当地ピンバッジの作成を行っています。

昨年に引き続き、世代を問わず広く愛されている苫前町イメージキャラクター「くまだとまお」を活用したコラボピンバッジのデザイン案を地域住民の皆様から募集したところ、このほど審査結果がまとまりましたのでお知らせします。

採用作品及び入選作品には、贈呈式を行い、賞状と副賞が贈呈されました。

なお、採用作品賞となったデザインを用いたご当地ピンバッジは、6月中には完成し、頒布を開始する予定ですので、お楽しみにお待ちください。



採用作品賞（1点）

入選作品賞（5点）

森ななえ  
(古丹別)

天谷 優里 (苫前)  
天谷 心 (古丹別)  
宇佐美 美希 (古丹別)  
佐藤 夏妃 (栄浜)  
立松 優汰 (岩見)

## ■感謝状の贈呈がありました

令和3年度の共同募金運動功績者として、苫前町立古丹別中学校が社会福祉法人北海道共同募金会から感謝状と記念品の贈呈を受けました。古丹別中学校にて贈呈式を行い、事務局長より代表生徒へ感謝状と記念品が手渡されました。おめでとうございます。

例年、町内の各学校からは、児童生徒をはじめ教職員の皆様方に積極的な取組をいただいておりますが、昨年度、古丹別中学校からは例年以上の寄付実績が得られましたことから、苫前町共同募金委員会から推薦をさせていただきました。

今後とも共同募金運動へのご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

## ■新入学児童祝品贈呈事業（赤い羽根共同募金助成事業）

赤い羽根共同募金の助成を受けて、新入学児童を対象に祝品（ノート3冊、鉛筆1ダース）の贈呈をしました。祝品は、大井一弘社協会長から開発法起教育長へお預けし、入学式の際に新入学児童へと手渡されました。

この事業は今年度より新たに企画したのですが、来年度以降も継続して行っていきたいと考えています。



## ■まちなかサロンが開催されます

今年もまちなかサロンが苫前地区コミュニティセンターにて開催されます。第1回目は5月17日13時30分からで、苫前駐在所の目黒所長をお迎えしてお話しいただく予定です。

今年は、運営ボランティアと参加者の皆さんにもお手伝いいただき、昼食会や夏祭りの開催も予定しており、今まで以上に皆さんが和気あいあいと会話などを楽しみながら過ごせる場所にしたいと考えています。詳細は回覧にてお知らせしますので、お気軽にお立ち寄りください。

## 令和4年度共同募金助成事業について

赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金の助成による令和4年度実施事業が次のとおり決定されました。

ご寄付をいただいた皆様に改めて感謝申し上げますとともに、助成事業の様子は、今後の広報でお伝えしていきますので、よろしく願いいたします。

	区分	申請者(執行者)名	事業概要	交付決定額
1	一般(町域)	苫前町社会福祉協議会	広報誌発行事業	151,000円
2	一般(町域)	苫前町社会福祉協議会	ボランティアセンター運営事業	126,243円
3	一般(町域)	苫前町社会福祉協議会	配食サービス事業	38,000円
4	一般(町域)	苫前町老人クラブ連合会	苫前町老人クラブ連合会活動支援事業	179,000円
5	一般(町域)	苫前町身体障がい者福祉協会	苫前町身体障がい者福祉協会活動支援事業	100,000円
6	一般(町域)	苫前町遺族会	苫前町遺族会活動支援事業	115,000円
7	一般(町域)	苫前町子ども会育成連絡協議会	苫前町子ども会育成連絡協議会支援事業	30,000円
計				739,243円
8	歳末	苫前町社会福祉協議会	広報誌発行事業(年末年始発行分)	30,000円
9	歳末	苫前町社会福祉協議会	お楽しみ食事会事業	120,000円
10	歳末	苫前町社会福祉協議会	子どもクリスマスパーティー事業	190,000円
11	歳末(一般使途)	苫前町社会福祉協議会	苫前町敬老会事業	132,000円
12	歳末(一般使途)	苫前町社会福祉協議会	新入学児童祝品贈呈事業	20,000円
13	歳末(一般使途)	苫前町社会福祉協議会	ふれあいスポーツ大会事業	83,000円
計				575,000円

## 第1回ふれあい倶楽部を実施しました

4月22日、今年度第1回目のふれあい倶楽部を開催しました。

22名の参加があり、午前中は絵手紙サークルの皆さんに講師を務めていただいたの創作活動を楽しみ、午後からは、社協職員が講師となって「ふまねっと運動」に取り組みました。

「絵手紙」では、参加者から、難しかったという声もありましたが、全員が個性的で上手な絵を、大切な人へ向けて描いていました。

なお、次回のふれあい倶楽部は6月22日に開催の予定で、「フラワーアレンジメント」と「ラダーゲッター」を行いますので、皆様のご参加をお待ちしております。



## 苫前町遺族会の役員改選について

この度、苫前町遺族会の役員改選が行われました。

新しい役員は次のとおりで、任期は令和4年4月1日から令和6年3月31日までの2年間となります。

会長 森 晃一(再)	副会長 土田 眞春(再)	理事 千葉 義克(再)	理事 村上 薫(再)
理事兼婦人部長 前川 洋子(再)	監事 服部 秀行(再)	監事 合田 伴範(再)	

## ボランティア活動をはじめませんか？

ボランティア活動には様々なものがありますので、ご自身で興味のあることや日ごろ気になっていることなどから、自分に合った活動を探してみてください。新しい活動のアイデアもお待ちしています。

苫前町ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい個人・団体の相談に応じていますが、ボランティア活動に来て欲しいといった要望などについてもお寄せください。

### ○苫前町社会福祉協議会のボランティア募集

#### ・事業運営補助

～ふれあい倶楽部などの高齢者福祉事業において、事業運営を手伝っていただく方を募集しています。最初は事業の様子の見学からでも構いませんので、ご連絡をお待ちしています。

### ○苫前町共同募金委員会のボランティア募集

#### ・募金ボランティア

～風車まつりや子どもクリスマスパーティーなどの町内イベントや企画で募金活動(募金ブースの運営等)を行っていただく方を募集しています。事務局職員も一緒に行いますので、未経験でも安心して活動いただけます。



## 乳幼児と保護者向け事業「本とあそぼう」を開催します

乳幼児と保護者を対象に、読書ボランティア「おはなしの森ひなた」による絵本の読み聞かせや手遊び、設定遊びを行います。子どもも大人も笑顔になれる事業ですので、お気軽にご参加ください。

【開催日と各回の設定遊び】 場所：苫前町公民館図書室 ※2月のみ申込みが必要です

6月4日(土) 10時～	おもしろシャボン玉あそび	12月3日(土) 10時～	クリスマスの飾りづくり
8月6日(土) 10時～	手形・足形カードづくり	2月4日(土) 9時30分～	雪遊び *カンガルースクールと共催
10月1日(土) 10時～	はらぺこあおむしの飾りづくり		



## 「苫前町公民館図書室」臨時閉館のお知らせ

蔵書点検作業実施に伴い、5月31日(火)は公民館図書室を臨時閉館します。

※蔵書点検実施後、貸出図書の延滞者には個別通知いたしますので、この機会に返却漏れがないかご確認ください。



## 苫前三角点スキー場ロッジのトイレは夏期間も利用できます

令和3年度に建設した苫前三角点スキー場ロッジは、冬期間以外もトイレを利用することができます。スキー場ロッジのトイレは風除室に入って右側の扉となっており、電気はセンサーが付いていますので、人が入ると電気がつく仕組みとなっています。

トイレ以外の部屋は施錠されていますので利用できません。

スキー場ロッジは多くの方が利用される施設ですので、利用される際は汚さないようきれいに利用ください。



## 苫前町公民館各SNSアカウントのご紹介

苫前町公民館では、各SNSにて、各事業のお知らせや日々の出来事を発信しています。ぜひチェックしてみてください！

Instagram (インスタグラム)



@tomamaek



Facebook (フェイスブック)



苫前町公民館



～あなたの学びを応援します～

苫前町公民館

☎ 65-4076 FAX 65-3220

E-mail:shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

## こころの健康相談のご案内

留萌保健所では、毎月定例日に精神の一般相談・思春期相談を開設しております。こころの問題でお悩みの方やご家族の方、支援に困っている関係者の方は、お気軽にご相談ください。相談は無料です。相談の秘密は厳守いたします。

- 1 相談内容 精神の一般相談・思春期相談  
アルコール（ミーティング）相談

2 担当者

(1) 一般相談（精神科医師）

医療法人社団萌仁会荻野病院 理事長 荻野 武裕 氏

社会医療法人博友会平岸病院 副院長 高橋 伸幸 氏

医療法人風のすずらん会江別すずらん病院 医師 瀧澤 紫織 氏

(2) 思春期相談（心理士）

公認心理士・臨床心理士 河原 由紀 氏

公認心理士・臨床心理士 河岸 由里子 氏

### 令和4年度 こころの健康相談 開催日程

開設日	時間	会場	内容	担当
6月 8日 (水)	14時00分～16時00分	留萌保健所	思春期相談	河原先生
7月 7日 (木)	14時00分～16時00分	留萌保健所	思春期相談	河原先生
8月 25日 (木)	9時30分～11時30分	留萌保健所	精神相談	瀧澤先生
9月 9日 (金)	14時00分～16時00分	留萌保健所	精神相談	高橋先生
10月 6日 (木)	10時00分～12時00分	留萌保健所	思春期相談	河岸先生
11月 14日 (月)	13時00分～15時00分	留萌保健所	アルコール相談	保健所保健師

※事前予約が必要です。申込み順のため、希望日に予約できないことがあります。

お問合せ先 留萌保健所健康推進課健康支援係 ☎0164-42-8327

※受付時間：月～金曜日 8：45～17：30

## イベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					5月	
					20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	6月 1	2	3	4
5	6	7	8 1歳6か月児・ 3歳児健診 (公民館)	9	10 健康相談 (公民館) 10時～ 11時	11
12	13	14	15 ラッコクラブ (両親学級・ 乳児教室) (公民館)	16	17	18 特定健診・肝炎ウ イルス検診・エキ ノコックス症検診 (苫前地区コミセン)
19 特定健診・肝炎 ウイルス検診・ エキノコックス 症検診 (公民館)	20	21 健康相談 (苫前地区コミセン) 10時～ 11時	22	23 献血車来庁 町内巡回 9時～ 16時30分	24	25

## 5月の生活・仕事相談会が開かれます

生活あんしんセンターが苫前町で生活・仕事相談会を開きます。  
もし誰にも相談できずに困っていることがあれば一緒に考えましょう。

### るもい生活あんしんセンターってどんな所？

北海道留萌振興局がつくった相談窓口です。  
地域の機関と連携して解決に向けた支援を行います。

### どんな相談でも大丈夫です！

・高齢の親のことが心配 ・病気で働けない  
・・・などの相談が  
あんしんセンターに寄せられています。

### ○相談会開催日時・会場

5月25日（水） 14:30～15:20 苫前町公民館

※新型コロナウイルスの関係で急きょ相談会場が変更となる場合があります。

※相談会のお申込は、開催日前日の15時までに電話・メールでお申込ください。

※留萌管内に住民票のある方に限ります。

お申込み・お問合せ

るもい生活あんしんセンター TEL：0164-56-1616

FAX：0164-56-1618

## 通行規制区間への進入の危険性について

道路で災害が発生した場合などには通行止め等の規制が実施されます。

通行止め区間へ脇道などから侵入すると、損壊した道路からの転落や、崩落した土砂に巻き込まれる等の重大な事故に繋がる恐れがあります。

大変危険ですので指定された迂回路のご利用をお願いします。

なお、通行規制の状況は次のホームページで公表しています。

通行規制情報（北海道地区道路情報のページ）

URL：<https://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>

お問合せ先

北海道留萌振興局 留萌建設管理部 用地管理室維持管理課

## 6月1日は「電波の日」です

総務省では6月1日を「電波の日」と定め、6月10日までの「電波利用環境保護周知啓発強化期間」に電波利用に関するルールの周知・啓発活動を行います。

総務省北海道総合通信局では、電波の使われ方を監視し、適正な電波環境の維持に努めています。

電波に関する困りごとやご相談は、お問合せください。

お問合せ先 総務省北海道総合通信局 ☎011-737-0099

※電話受付時間 8:30～12:00、13:00～17:00（土・日・祝日を除く）

## 6月は「外国人労働者問題啓発月間」です

国内で就労している外国人は多数おりますが、その就労状況をみると、社会保険等の未加入や適正な労働条件が確保されないなどの問題が散見されます。

このような状況を踏まえ、外国人を雇い入れる際は、次の3点をご確認ください。

- ① 就労が認められる在留資格であること
- ② 雇入れ・離職の際には、それぞれハローワークに届出を行うこと
- ③ 労働保険・社会保険等の加入をはじめ適正な雇用管理を行うこと

なお、厚生労働省では労働施策総合推進法に基づく、外国人労働者の適正な雇用管理のための指針を定めていますので、ご確認いただき、外国人を雇用するようお願いいたします。

また、お問合せにつきましては、お近くのハローワーク又は労働基準監督署までお願いいたします。

お問合せ先 ハローワーク留萌 ☎0164-42-0388

留萌労働基準監督署 ☎0164-42-0463

# 役場新採用職員の紹介

令和4年4月1日付



久保 来華  
保健師

<抱負>

4月から保健福祉課に配属となりました。保健師として皆さまのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



江端 元春  
主事

<抱負>

4月から保健福祉課に配属となりました。早く仕事と職場に慣れ、住民の皆様のお役に立てるよう頑張ります。



福士 萌菜  
主事補

<抱負>

4月から住民生活課に配属となりました。苫前町の職員としての自覚をもち、貢献できるよう精一杯頑張ります。



萬谷 亮太  
主事補

<抱負>

4月から住民生活課に配属となりました。苫前町職員としての自覚を持ち、仕事をしていきます。よろしくお願いいたします。

## J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は

5月：5月26日(木)  
6月：6月9日(木)、23日(木)

大変混み合いますので、なるべく事前の電話予約をお願いいたします。不明な点がございましたら電話でお気軽におたずねください。

受付  
13時～  
16時15分

管理栄養士による「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」内科の予約診療  
5月：5月18日(水)

午前・午後とも予約制です。ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

毎月、管理栄養士が対応します。医師の診察があります。



J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック(☎65-3535)

### 5月 町税の納期

今月は、

## 固定資産税

の納付月です。

納期内納付にご協力願います。

### 風力発電の売電状況 (町営風車「風来望」)

令和4年4月分の実績

供給電力量 610,312kWh  
12,084,177円

### 苫前町の交通事故情報

令和4年4月の事故状況

発生件数 0件 死者数 0件 負傷者数 0件

令和4年1月から4月末までの事故状況

発生件数 2件 死者数 0件 負傷者数 2件

交通事故死ゼロ日数は  
4月30日現在で293日

### 道立羽幌病院からの お知らせ

苫前町での巡回診療は、九重コミュニティセンターで6月16日(木)に行います。

北海道立羽幌病院  
電話：0164-62-6060

謹んでお悔やみ申し上げます  
氏名 伊藤 優子 年齢 82 死亡日 3月23日 住所 長島  
谷田 恭兵 父/母 出生日 3/30 住所 古丹別  
谷田 恵美 父/母 出生日 3/30 住所 古丹別  
谷田 恵美 父/母 出生日 3/30 住所 古丹別

### 戸籍の小箱

ご成長をお祈り申し上げます  
○旭 上平町内会へ  
坂下 秀幸 様

ご厚志に感謝します

# 議会だより

No. 127

苫前郡苫前町字旭37番地の1

## 令和4年度 苫前町各会計予算

### 一般会計

53億4,344万9千円

### 特別会計(6会計合計)

14億1,524万2千円

総額67億5,869万1千円

## 特別会計予算

国民健康保険特別会計	4億4,612万5千円
介護保険特別会計	4億5,337万2千円
後期高齢者医療特別会計	6,969万1千円
簡易水道事業特別会計	1億3,167万6千円
下水道事業特別会計	2億 344万8千円
風力発電事業特別会計	1億1,093万円

令和4年第1回町議会定例会は、3月7日に招集され、会期を17日までの11日間と決め、開会初日は条例4件、令和3年度一般会計及び特別会計補正予算6件、その他1件を可決し、町長、教育長が執行方針を行った。

翌8日は、令和4年度一般会計及び各特別会計の予算説明のあと、予算特別委員会に付託し、9日から14日までの間は議案精査のため休会とした。15日に再開、2名が一般質問を行ったあと、予算特別委員会にて付託された議案の審議を行った。一般会計及び各特別会計予算6件、条例3件、発議1件、同意1件、決議案1件を可決し、会期を2日残り15日に閉会した。

# 令和4年度各会計予算可決

## 令和4年度 主な事業

- ふわっと大規模改修事業
- 生きがいデイサービス送迎バス購入
- ななかまどの館改修工事
- 浄水場耐震化補強設計業務



- 北星団地旧教員住宅改修工事
- 旧福祉センター解体工事
- 上平バスターミナル改修工事
- 郷土資料館改修工事調査業務



## 令和3年度 苫前町各会計補正予算

一般会計	補正額	820万円	減額
	総額	45億5,791万円	
国民健康保険特別会計	補正額	1,067万円	減額
	総額	4億3,827万円	
介護保険特別会計	補正額	3,338万円	減額
	総額	4億3,287万円	
後期高齢者医療特別会計	補正額	219万円	減額
	総額	6,415万円	
簡易水道事業特別会計	補正額	4,264万円	減額
	総額	3億8,420万円	
下水道事業特別会計	補正額	1,171万円	減額
	総額	1億9,775万円	
風力発電事業特別会計	補正額	894万円	減額
	総額	1億1,431万円	

### 令和4年第一回定例会

令和4年3月7日

#### 〔職員の育児休業等に関する条例の一部改正〕

非常勤の国家公務員に係る育児休業等の取得要件が緩和されることから、国家公務員との権衡を踏まえ改正する。

#### 〔町営住宅条例の一部改正〕 〔特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正〕

近年の家族の多様化を踏まえ、同居親族要件で里親制度

における里子等を加えることとし改正する。

#### 〔簡易水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部改正〕

水道法に定められている水道技術管理者の職務を遂行する上で、技能、職権及び資格基準を有した者の選任を明確にし、職務の遂行を確実に行うため改正をする。

#### 〔財産の無償譲渡〕

- ・譲渡する財産
- 上平共同利用模範牧場監視舎A
- コンクリートブロック造平屋建
- ・譲渡の相手方
- (株)ジェイウインド
- ・譲渡の条件
- 譲渡物件を自己の責任において解体撤去する。

#### 〔一般会計補正予算〕

##### 質 西 議員

ふるさと応援寄附金が増え、基金に積み増しされているが、今後の運用、充当施策について伺う。

##### 答 小澤副町長

目的に沿って寄附して下さっており、これまでの計画の他に新規政策に対しても充当できるよう検討する。

##### 質 西 議員

がん検診の予算の減額がみられるが、コロナ禍による受診控えが起こるなど、新規がん患者の早期発見に影響が出ている。今後の考え方について伺う。

##### 答 横野保健福祉課長

コロナ禍による受診控えの影響は否めない。がん患者の発見が遅れないように、日程

の調整やクーポンを活用するなど、あらゆる方法を考えしていきたい。

## 第1回 臨時会

1月20日 開催

#### ●一般会計補正予算

- ・総務費(燃料・光熱水費) 416万円
- ・子育て世帯等臨時特別支援事業費 5,914万円

・新日本海地域交流センター管理費 3,100万円

一般会計総額 45億6,612万円

#### ●介護保険特別会計補正予算

- ・介護認定審査等費 24万円
- 介護保険特別会計総額 46億625万円

#### ●風力発電事業特別会計補正予算

- ・電気事業管理費 4万円
- 風力発電事業特別会計総額 1億537万円

## 決議案

#### ●ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

ロシアはウクライナへ軍事侵攻を行い、我が国の平和と秩序・安全を脅かし、国連憲章に違反する行為であり、北海道民として断じて容認できない。世界の平和の実現に向け、国際法に基づき誠意を持った対応を強く求める。



# 一般質問

## 2氏が登壇

地産品地商「とままえマルシェ（仮）」の開催について

質問 伊藤まち子



結果、地域経済を動かし、商品廃棄を減らし、町民自ら地元の良さを実感してもらい、遠方の知人や親類に苦前の良さをPRしていただきたい。大きな期待を込めて、町長の考えを伺う。

答弁 富士敦朗町長



3年目を迎えた新型コロナウィルス感染症。コロナ禍での生活にも慣れはじめ、イベントや会合は中止、外出を控え、家飲みやインターネットを利用したりモート会議、通販販売での商品購入、店舗での購入は近郊の大型店でのまとめ買いをするように変化してきている。

これらが、町内での購買低下と在庫商品の増加を起こしているように感じるが、町はどう捉えているのか。地域で生産された産物や商店での商品等を地域で商いをし、消費してもらう「地産品地商」の造語を使用させてもらい、農業・水産業・商業が一同に会して、町内での販売促進会仮称（とままえマルシェ）の開催を要望する。



の地場産品の良さを、まずは地域住民が再認識できる機会であり、安定的な消費の維持・拡大と在庫商品の減少にもつながる。例年開催予定の北海道風車まつりや北海道風あげ大会が、新型コロナウィルス感染症のまん延状況により開催が困難となった場合は、徹底した感染予防対策を講じた上で、提案の仮称「とままえマルシェ」といった販売促進会の開催可否を十分に協議し、検討をする。提言を基に農漁業、食と観光など、さまざまな苦前の魅力を生かし、活力溢れる苦前を実現したい。

今後の苦前農業、農地のあり方は

質問 村本 隆



昨年未政府は、水田活用の直接支払交付金見直し案で、今後5年間に一度も水張りのない水田は、もはや水田とみなさないと発表。農業者は、不安を抱えての春耕期を迎えた。今後の苦前の農業・農地のあり方について伺う。

答弁 富士敦朗町長

昨年12月に通知された、水田活用の直接支払交付金の見直し案は、交付対象水田の見直し、牧草地単価の減少など、農業経営に直結した生産者への交付金減少だけにとどまらず、農地の流動化や耕作放棄地の発生など、地域の農業に様々な影響を及ぼすことが懸念される。農業者所得の減少とならないよう、国・道に強く要望していくと共に、引き続き、農産物の品質向上や販路拡大、付加価値を高め、農業生産額が維持できるよう、これまで以上に農業者に寄り

添って本町農業を支えていく。本町の農家戸数は、年々減少傾向にあるが、これまで離農跡地を担い手農家や農業法人が集積してきており、農家戸数に反比例して一経営体の規模は拡大してきているものの、遊休農地や耕作放棄地などを発生させず、農地の集積・保全が図られてきたところである。昨年12月に公表された見直し案については、交付金の減少にとどまらず、農地の流動化や地域農業全般にわたる様々な影響を及ぼすことを懸念している旨の発言を、総会終了後の意見交換の場にて発言させていただいた。農地の賃借料については、貸し手、借り手双方にとつて中立の立場にしなければならぬことから、農業委員会として賃借料について指示等できないこととなっている。今後、水田権利の消失や畑地化等による農地評価変動など情勢が不透明であることから、農業委員会の中で問題提起の上、議論をしていく。

# 予算特別委員会

委員長 村本 隆  
副委員長 田沢 収

## 新型コロナウイルス臨時交付金や 販路拡大・イベントについて白熱議論

**質** 問宮委員

昨年度に引き続き、とままえ米消費拡大事業があるが、事業主体など、その内容について説明願う。

**答** 宮野農林水産課長

事業主体は町で、農協に協力をいただき、業務を委託発注している。米が余り、農家所得が下がる懸念があり、今年は苫前産ゆめぴりか450gをパック詰めをして、1万个を神宮球場にて行われる東京ヤクルトスワローズ戦の来場者に無料で配布する。

**質** 問宮委員

1億7万円と高額な価格で農協から購入し、試食品を東京で配つてくるということは理解できない。新型コロナウイルス対策するための交付金のはずである。

**答** 宮野農林水産課長

あくまでもAマートの実勢価格に、より近い単価で町が購入し、消費拡大のPR活動に使ったものである。

**答** 富士町長

とままえ米を少しでも高く買ってもらえるようにPRするものである。無駄なものに使っているとは思っていない。

**質** 問宮委員

販路拡大イベントも多額の予算がかかっている。その際のチラシの内容についても問題があるのではないか。

**答** 宮野農林水産課長

チラシについては、町は関与していない。

**質** 伊藤委員

高校対策費のうち、地方から来ている生徒の交通費の補助金は。

**答** 宮前こども教育課長補佐

町外から寮に入っている生徒に対し、長期休業の帰省（1・2年生は3回、3年生は2・5回）に、苫前町から公共交通の主要駅・バス停までの費用を高校後援会を通して支給。大阪府については、飛行機代込みの片道2万円を予算化している。

**質** 西 委員

留萌地域公共交通計画の策定について、当町も全体的な公共交通計画策定に着手し、整合性のとれた路線バスの運行について議論すべきではないか。

**答** 小澤副町長

これまでも路線バスなど絞った議論は行ってきた。今後に向けて検討していく。

**質** 田沢委員

ロータリー除雪車の車検と排雪作業時期が重なったが、車検時期の見直しを願う。

**答** 星 建設課長

今後は調整を図り、対応する。

**質** 田沢委員

苫前ダム計器交換の内容と、補助制度の有無は。

**答** 宮野農林水産課長

苫前揚水機場の流量計不具合によるもの。補助はなく町負担である。

**質** 田沢委員

令和4年度の新規採用者数は何名か。また、今後の採用計画と、定年制に絡んだ職員定数の考え方は。

**答** 成川総務財政課長

令和4年度は4名。定年制については、改正された地方公務員法に添い、令和5年度から2年おきに1年延長となる。

**質** 田沢委員

以前は大卒にこだわった採用だったが、今後、初級採用者を入れる考えは。

**答** 成川総務財政課長

令和4年度の新規採用者のうち2名は初級である。昨年度も初級職の採用があった。

**質** 西 委員

札幌苫前会（仮称）の設立準備のために予算を支出する意義は。

**答** 小澤副町長

苫前町出身者で札幌市在住の方が応援団となっていた。また、きたいという思いで予算計上した。

**質** 伊藤委員

上平バスターミナル改修工事において、裏に設置予定のスロープは、利便性を考えて前にも設置できないのか。

**答** 小澤副町長

現地を確認後、検討したい。

**質** 伊藤委員

認知症カフェ開設費用助成金が計上されているが、開設がコロナにより2年延期されている。どの程度、準備できているのか。

**答** 横野保健福祉課長

コロナウィルス感染症の影響で、開設時期が見通せず対応できずにいるが、旧福祉センター等の備品を再利用しながら執行したい。



改修される上平バスターミナル



認知症カフェが予定されている苫前厚生クリニック

**質** 早川委員

森林環境贈与税事業費の中で、民有林整備担い手対策推進事業補助金は、今後も継続するのか。

**答** 宮野農林水産課長

担い手対策事業補助金は、苫前町と羽幌町と森林組合で出資し、担い手確保に向けて継続事業としている。

**質** 早川委員

北星団地旧教員住宅改修工事の内容は。

**答** 星 建設課長

空家対策事業の一環として、令和4年度完成住宅は売却予定。5カ年計画で今後も改修継続予定。

**質** 伊藤委員

新規就農者対策事業補助金が減額されている。昨年、一般質問をした際に、町長からは新規参入について力を入れると回答があったが、なぜ減額されているのか。

新規就農者対策や協議会の設置はできているのか。

**答** 宮野農林水産課長

補助金については、新規就農者が担い手農家に1年間研修終了後1人60万円を補助するもので、今年度は対象者が無く減額した。

新規就農者協議会等の設立はまだ準備できていない。早急に関係機関と協議する。

**質** 伊藤委員

三毛別熊事件現場の補修計画終了とのことだが、コンパネの上に茅葺きをしても長持ちしないと聞く。高額になっても耐久性の高い物にするべきではないか。次期修理用の茅の準備はできているのか。

**答** 本田商工労働観光課長

平成30年度からの計画は終了したが、維持管理上計画を立て修繕し、専門的な知識も保持しながら対処したい。

**質** 西 委員

風車祭りの予算計上がされているが、開催のための判断基準や規模など、指針を示すべきではないか。他のイベントについても同様で参考になると考える。

**答** 本田商工労働観光課長

開催の可否について、指針などの明確なものはない。感染状況を見ての判断は実行委員会である。飲食を伴うことについては厳しい状況であるが、検討していく。

**質** 伊藤委員

地元特産品販路拡大事業業務委託料について、査定や検証等の対策は。1業者に限らずもっと研究をしていただきたい。

**答** 小澤副町長

1業者だけではなく、他からも参考資料を取り寄せ、契約前段での具体的協議をして鮮明にし、更に実績のチェックを確実にする。

**質** 西 委員

ふわっと大規模改修や住環境整備のための補助金制度などアイデアを尽くされてきた。建設事業のハード整備にあたり担当の思いがあると思う。これまでどう考えて来ら

れたか。

**答** 星 建設課長

ふわっとの大規模改修は、現状の予算で期待を背負って要望に応じていきたい。住宅改修は定住を含めて次のステップに繋げたい。たくさんの方の協力あつてのことで引き続き協力をお願いしたい。

**質** 西 委員

基金などの資金運用については、有益な執行に努め、重責を担い職務にあたってらるれていると思う。これまでやってこられた心がけについて伺う。

**答** 川村会計管理者

低金利の時代において、いかに町民のための予算を国債など有利な利息で運用し、財産収入を上げるかを心がけてきた。

**質** 田沢委員

町費負担の教員は確保しているのか。また、教員退職者なのか。居住地の予定は。

**答** 宮前子ども教育課長補佐

応募は1件、教員退職者であり、町内居住の予定。

**質** 早川委員

ふわっとの休業期間の温泉利用者への入浴支援対応は。

**答** 本田商工労働観光課長

えんべつ旭温泉へのふわっとバス送迎を検討中と聞いている。

**● 介護保険特別会計**

**質** 田沢委員

今春開設される介護付き有料老人ホームの27床中、現在の入居予定者数は。

**答** 横野保健福祉課長

入居予定者数の詳細は、現時点で把握していない。

**● 総括質疑**

**質** 西 委員

財政数値、基金運用において安定的なものと評価できるが、今後の大型事業や突発的な課題への対応を整理しておくべき。

まちづくり基本条例に則り、ゼロカーボンシティなど新規事業を含め、総合振興計画と



リフォームされた北星団地（旧教員住宅）



ふわっと大規模改修工事が進む

の整合性を図る中期的な財政計画を策定し共有すべきではないか。

ここ数年、職員の年度途中での退職や休職が多く、加えて定年退職者が続き職員の負担が増す。職場環境に何かあるのか、元気を失い疲れ、疲弊しているように思える。今年一年の町政運営に対し、現状の認識はどうか。職員育成には何が必要と考えているか伺う。

**答 成川総務財政課長**

公債費を含む財政運営と総合振興計画との整合性は概ねとれている。各起債の制度の変化もあり、柔軟かつ健全に努めやすくなってきた。

**答 小澤副町長**

各基金管理をしつかりと行い、起債においても関係機関と連携を取っていきながら計画的に進めたい。近年は、自己都合を含めて退職者が増えてきているが、相談できる体制を整えたい。

**答 富士町長**

今後、改修事業が多くあるため、国の交付金、補助金など歳入の確保に努め、歳出は徹底した経費の削減に尽きる人材については、コロナが影響していると考ええる。私もできるだけ職員にはソフトにあ

たり、職員との懇談もしてきただが、コロナの流行で中断している。人づくり、人材のスキルアップに心がけていきたい。

**質 阿部委員**

令和4年執行方針を見ると、一次産業の生産基盤の確立、脱炭素社会の推進、自主財源確保ならびに特産品販路拡大を目指したふるさと納税等、沢山のメニューとなっている。

農業においては、穀類乾燥調製貯蔵施設整備、スマート農業、光ファイバー整備など人口減少を考えた確かな政策であり、農業後継者も定着してきている。

漁業においても、つくり・育てる漁業の推進と浅瀬に人工藻場造成を進め、磯焼け対策を進めることが、ブルーカーボンの機運を高める。新規漁業者を就業定着させる為にも、各種補助整備も長期間継続することも必要。

次には、住環境整備が必要であり、コンパクトシティを目指し、住みよい豊かな生活環境の提供であると思うが。

**答 富士町長**

将来ある農業のために何ができるのか農業者に寄り添い、いかに有利な事業を引っ張っ

て来るか。農業再生協議会でも協議して知恵を出していく。漁業においては、気候変動でも安定した漁業経営を行うために、第3種漁港整備計画を漁業者の意見を聞きながら実行計画に移していく。

生活基盤を造るには、労働力の確保と外国人研修生の住宅対策、住環境整備などいつまでも暮らしていける苦前を目指し、町政を推進する。



ふるさと納税

**質 間宮委員**

東京神宮球場での販路拡大イベントに多額の業務委託費用を要している。本来、青年部や女性部なども一緒になつて取り組むべきであるし、地方と都市の交流に展開されるなど、コロナによって疲弊し元気を失っていると、新型コロナウイルス臨時交付金を使うべきと考えるが。

**答 富士町長**

コロナによって疲弊し、全国的に生産物の在庫を抱える事例が起きている。新型コロナウイルス臨時交付金は、地方を盛り上げるためにというのが、国の考え方である。

町全体で取り組んでいきたいと考えている。



神宮で行われた販路拡大イベント

# クリーンな未来に向けて脱炭素社会の実現へ ～脱炭素推進条例制定・苫前町地球温暖化対策実行計画などで議論～

## 町内指定管理業務や新型コロナ臨時交付金なども



線量率測定器が更新される

医療対策  
特別委員会

2月18日

- 苫前厚生クリニック検査機器更新事業補助金 197万円  
購入金額
- ヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種（子宮頸癌ワクチン）  
令和4年～6年までの3年間で従来の定期接種の対象年齢を超えた接種、併せてキャッチアップ接種も同時に行う  
予算額 136万円
- 古丹別歯科診療所改修工事  
風除室の設置  
予算額 168万円
- 苫前歯科診療所機器更新  
レントゲン表示端末、サーバー等の更新  
予算額 393万円
- 風しんの追加的対策  
過去3年間で対策を行ったが受診率が低かったことから、引き続き令和4年度から3年間延長して実施する  
予算額 56万円

総務産業  
常任委員会

2月18日  
21日

- 苫前町生きがいデイサービスセンター指定管理者の選定  
保健福祉課主要事業  
過疎対策債を財源に生きがいデイサービスセンター送迎バスの入替。  
予算額 1,226万円
- 苫前幸寿園浄化槽補修工事  
補正額 111万円増
- 新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金事業  
・地元特産品等販路拡大イベント事業  
・神宮球場での特産品販売イベント及びヤクルト球団とのタイアップ企画  
総事業費 1,000万円
- ・とままえ産米消費拡大事業  
ゆめぴりか購入費400万円
- ・パッケージ作成費用  
120万円
- ・優良乳用後継牛確保促進事業実施者  
るもい農業協同組合苫前支所  
事業費 900万円
- ・地元特産品等販路拡大事業  
事業3年目としてWeb広告運用継続、パンフレット改訂、特設サイトの運営管理  
予算額 660万円
- ・生きがいデイサービスセンター空調整備事業  
壁掛エアコン5台を設置  
予算額 748万円
- ・苫前町地域応援券発行事業

- 町内全店舗共通券（3千円）を全町民に配布  
予算額 1,045万円
- ・社会教育事業等デジタル化環境整備事業  
今後の運用に必要な消耗品購入  
予算額 8万円
- ふるさと応援寄附金  
令和3年度（4月～1月）  
寄付金額 3,183万円
- 力屋テレビ共同受信施設改修事業補助金  
老朽化と光ケーブル化に伴う改修工事を助成  
補助予算額 198万円
- 上平バスターミナル改修工事  
予算額 759万円
- 住民生活課主要事業  
・地域集会所施設改修補助金  
上平ふれあいセンター、長島寿の家、港ふれあいセンター等の改修  
予算額 214万円
- ・こみステーション設置工事  
鉄製こみステーション7基を更新、新たに1基設置  
予算額 192万円
- ・汚水処理施設共同整備事業  
令和3年度補正額 83万円減額
- 令和4年度負担予定額 2,120万円
- 羽幌町外2町村衛生施設組合負担金  
令和3年度補正額 9,228万円減額
- ・新最終処分場埋立土木施設建設工事、浸出水処理施設建設工事、生ごみ堆肥化施設

- 水道事業  
浄水場耐震化補強基本設計  
352万円
- 土木事業  
鋼製大型視線誘導標移設工事



改修工事の対象となった未来港公園の管理棟

- 建設工事はいずれの工期も令和6年1月31日までとし、衛生施設組合では継続費を設定して進めている
- ・令和4年度苫前町負担金 2億1,680万円
- 北留萌消防組合負担金  
令和4年度苫前町負担金 1億6,649万円
- 苫前町脱炭素推進の取組み  
予算額 1,914万円
- 苫前町商工会独自事業  
● 観光施設改修工事  
・夕陽ヶ丘未来港公園改修工事  
予算額 471万円
- ・ななかまどの館改修工事  
予算額 976万円
- ・ななかまどの館備品購入費  
予算額 229万円



入学者が増加した苫前商業高校

- ・歩道補修工事
- ・苫前東4条線
- ・苫前1丁目線
- ・古丹別西3条線
- ・古丹別南2丁目線(継続)

- ・昭和長島線横断ボックス補修工事(継続)
- ・防雪板交換工事
- ・夕陽ヶ丘線測量設計委託業務
- ・旭長島線歩道整備工事

- ・橋りよう長寿命化総点検委託業務
- ・小川1号線(小川橋)橋りよう修繕工事
- ・南香川上平線(宮島橋)橋りよう修繕工事
- ・三溪川南線(佐武橋)橋りよう修繕工事
- ・三溪滝下線(清泉橋)橋りよう修繕工事

●**道路除排雪委託業務に係る予算補正**

昨年度と比較し、積雪深が7割以上増加。排雪作業に万全を期すため委託料を増額補正 868万円

●**建築事業**

- ・北斗団地木造平屋建2棟4戸に個別改善を実施
- ・川添団地耐火構造2階建共同住宅3棟16戸の共同玄関に個別改善、うち1棟に屋根改修を実施

●**空家等対策事業**

- ・空家調査の結果
- ・特定空家の認定
- ・苫前町定住促進空家活用事業の改正

1. 省エネ性能が一定程度確保される空家活用に対する助成金額の上限を増額
2. 利用促進のため助成対象範囲を一部拡大

●**社会教育課主要事業**

- ・豊饒太鼓太鼓修繕補助金 60万円
- ・郷土資料館改修工事調査委託料 279万円
- ・B&G海洋センター空調整備工事 100万円

●**苫前商業高等学校入試出願状況及び生徒募集対策・魅力化事業**

- ・入試出願状況 23名
- ・生徒募集対策・魅力化事業
- ・学校訪問、ポスター及びパンフレットによる募集対策
- ・とままえ地域学、商業部、ボランティア活動支援
- ・後援会に対する支援補助金 707万円

●**古丹別中学校閉校事業実行委員会補助金**

80万円

●**機構集積協力金交付事業**

事業実施主体

●**るもい農業協同組合苫前支所**

- ・地域集積協力金 775万円
- ・対象農地面積 44,040a

●**産地生産基盤パワーアップ事業**

- ・取組主体 ノース・ジャパン・トマエ
- ・総事業費 3,300万円

●**担い手確保・経営強化支援事業**

- ・苫前町(対象者2経営体) 事業費 2,508万円

●**苫前町穀類乾燥調製施設指定管理者の選定**

- 道営農村地域防災減災事業**
- ・令和4年度(令和6年度) 八線沢溜池地区(堤体工) 総事業費 2億円
- ・町負担割合 11%
- ・令和4年度負担金 330万円
- ・北長島地区(用水路) 総事業費 6,000万円
- ・町負担割合 14%
- ・受益者負担割合 2%
- ・令和4年度負担金 196万円

●**町有林人工造林地整備事業**

- ・皆伐工事 7ha
- ・かき起こし工事 7ha
- ・歳入計 827万円
- ・歳出計 1,174万円

●**造林機械導入事業**

- ・事業主体 留萌中部森林組合
- ・機械購入費 1,060万円
- ・苫前町補助金 320万円
- ・羽幌町補助金 320万円
- ・組合自己負担 420万円

●**苫前町と羽幌町補助金は森林環境譲与税**

- ・苫前町と羽幌町補助金は森林環境譲与税

●**民有林整備担い手対策推進事業補助金**

- ・事業主体 留萌中部森林組合
- ・総事業費 500万円
- ・苫前町補助金 200万円
- ・羽幌町補助金 200万円
- ・組合自己負担 100万円
- ・苫前町と羽幌町補助金は森林環境譲与税



山もっとジョージ (導入予定の造林機械)

●**苫前漁港ICT水質監視事業**

- ・事業主体 北るもい漁業協同組合
- ・総事業費 171万円

# 編集後記

今、地球は温室効果ガス、二酸化炭素を排出し続けており、地球の大気温度が上昇し、地球温暖化現象が進んでいきます。我が町も真夏日や猛暑日・少雨の影響により、農作物にも干ばつの被害が発生しています。国は2050年にカーボンニュートラルを目指しており、本町でも風力発電等を活用し苫前町ゼロカーボンシティを宣言しました。CO<sub>2</sub>排出ゼロに向かって進む時代が来たと感じています。

一方、新型コロナウイルス感染症は未だ予断を許さない状況下にありますが、ワクチンに続き、飲み薬が使えるようになってくると、以前の暮らしに戻る日も近づいて来ていると思います。コロナ禍の中で、ネット会議・研修が主流となつていますが、相手と直接対話し、心の繋がりを持つことなど、コミュニケーションの必要性は、時代が変化しても変わらぬと思います。こんな時こそ、対面を大切にしたいと感じる今日この頃です。

文責 早川 日出利

# 入学 ギャラリー



認定 苫前こども園



認定 古丹別こども園



苫前小学校



古丹別小学校



苫前中学校



古丹別中学校



苫前商業高等学校



## 新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。 「新しい生活様式」の実践をお願いします！

ご自身の体調や症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

「新北海道スタイル」  
はじめよう



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、  
きよりをとって



テイクアウトや  
デリバリーも

	電話番号	開設時間
○厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター	0120-761-770 (フリーダイヤル)	平日 8:30~17:15
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター	0120-501-507 (フリーダイヤル)	24時間 (年中無休)
○留萌保健所	0164-42-8327	平日 8:45~17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)